

ロ・BASF

We create chemistry

殺菌剤

シグナム<sup>®</sup> WDG

®=BASF社の登録商標

2つの有効成分で  
幅広い病害をブロック!

作用性の異なる2つの成分を配合。

優れた効果と適用作物の広さで、生産者の皆様に貢献します。

### 適用拡大

●なす：褐紋病

\*積倍数1500倍

●かぼちゃ：つる枯病

\*希積倍数1500倍



なす/褐紋病



かぼちゃ/つる枯病\*

※写真提供：(地独)北海道立総合研究機構 新村原図  
(2024年3月27日の適用拡大登録内容)



殺菌剤

# シグナム<sup>®</sup>WDG

農薬登録番号：第22290号

有効成分：ピラクロストロビン…6.7%

ボスカリド…26.7%

人畜毒性：普通物

(毒劇物に該当しないものを指す通称)

殺菌剤分類 11.7

## 多菜な作物に確実な効果

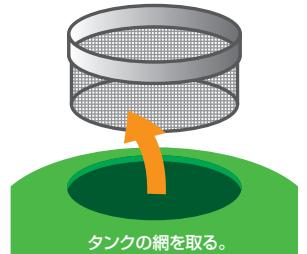
●作用性の異なる2つの有効成分で、広範囲の病害を抑えます。●優れた予防効果と残効性を発揮します。

### ■適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ピラクロストロビンを 含む農薬の 総使用回数	ボスカリドを 含む農薬の 総使用回数
ねぎ	ペと病、黒斑病、さび病	1500	100 ~ 300	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	菌核病、株腐病、黒斑病				2回以内		2回以内	2回以内
	ペと病				3回以内		3回以内	3回以内
はくさい	菌核病、炭疽病、尻腐病	1500	100 ~ 300	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	白斑病、黒斑病 ペと病、白さび病				2回以内		2回以内	2回以内
	灰色かび病、菌核病、すそ枯病				2回以内		2回以内	2回以内
レタス	ペと病	1500~2000	100 ~ 300	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	灰色かび病、菌核病、すそ枯病				2回以内		2回以内	2回以内
	ペと病				2回以内		2回以内	2回以内
非結球レタス	灰色かび病、菌核病、すそ枯病	1500	100 ~ 300	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	ペと病				2回以内		2回以内	2回以内
	菌核病、黒すす病				2回以内		2回以内	2回以内
はなやさい類	ペと病	1500~2000	100 ~ 300	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	バジル				2回以内		2回以内	2回以内
	アスパラガス				2回以内		2回以内	2回以内
さやえんどう 実えんどう	茎枯病、斑点病、褐斑病	1500	100~500	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	灰色かび病、さび病				2回以内		2回以内	2回以内
	うどんこ病				2回以内		2回以内	2回以内
なす	灰色かび病、菌核病 うどんこ病、褐色斑点病 褐紋病	1500	100~300	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	すすかび病				2回以内		2回以内	2回以内
	トマト ミニトマト	葉かび病、灰色かび病 すすかび病、うどんこ病、菌核病	2000		3回以内		3回以内	3回以内
ピーマン	うどんこ病、炭疽病、黒枯病 灰色かび病、斑点病	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内	2回以内		
	とうがらし類		うどんこ病、炭疽病、黒枯病、灰色かび病		3回以内	3回以内	3回以内	
	すいか		炭疽病、うどんこ病、つる枯病		2回以内	2回以内	2回以内	
かぼちゃ	菌核病、褐色腐敗病	1500	100~300	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	うどんこ病				2回以内		2回以内	2回以内
	つる枯病				2回以内		2回以内	2回以内
いちご	うどんこ病、炭疽病	2000	100~300	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	灰色かび病				2回以内		2回以内	2回以内
	にんじん	黒葉枯病、うどんこ病、斑点病			2回以内		2回以内	2回以内
たまねぎ	灰色腐敗病	500	100~300	定植直前	1回	5分間苗根部浸漬 5分間セル苗浸漬	4回以内(定植 前は1回以内、 定植後は3回 以内)	4回以内(定植 前は1回以内、 定植後は3回 以内)
	灰色腐敗病、灰色かび病 ペと病、小菌核病、白色疫病				3回以内		3回以内	3回以内
	にんにく				3回以内		3回以内	3回以内
未成熟とうもろこし	すす紋病	2000	100~300	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内	2回以内

### シグナムWDGの溶かし方

タンクに水を張った後、タンクの網を取って、直接タンクにさらさらと振るように入れてください。



※シグナムWDGは水中での分散性が優れているので、タンクの中でただちに分散し均一に溶け込みます。

### △効果・薬害等の注意

- 散布液調製の際は、水をかきませながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用は避け、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- なにに使用する場合、浸透性を高める効果のある展着剤を加用すると薬害が生じるおそれがあるので、さけてください。
- 畠に対して影響があるので周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品种に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

### △安全使用上の注意

- 誤飲・誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。

### △水産動植物への注意

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流水しないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 浸漬後の薬液は、河川等に流水せず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

### △貯蔵上の注意

- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

本資料は2024年9月の見方に基づいて作成されています。

**BASFジャパン株式会社**

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVAL日本橋ビル3階

0120-014-660 <https://crop-protection.bASF.co.jp/>

詳細はWEBでも  
ご覧いただけます。



3200001 17  
202409